垣内憲一　会派・新生会

小学校という地域の活動拠点がなくなるのは心配！



地域の皆さんと一緒に考えていきます！

問 小中学校適正規模・適正配置基本方針の説明会、意見交換会を開催し教育委員会としての感想は。

答 子どもの学校が途中で変わる戸惑いや不安など、我が子を想うが故に厳しい意見をいただきました。

問 境原小学校は土砂災害特別戒区域に指定されているにも関わらず何故ハード対策をしてこなかったのか。

答 台風等、気象報発令時は自宅待機、施設利用の制限、臨時休校等など、ソフト対策を行ってきました。児童には学校から危険エリアに近づかないよう指導しています。

地元境原小学校に今年入学した一年生は、統合の説明もなく入学されました。知っていたら他の学校への選択も相談に行けたと思います。支援の必要な生徒さんは特に先生との信頼関係が大切だと思います。先生や学校環境が変われば今までのような笑顔で、学校生活が出来るのか！心配です。

紀見地区区長会で小学校が近くにあるから、**子供を学校に行かせるのも安心やから一戸建てを建てた、学校が近くになかったら建ってなかった**、という意見も出ました。

境原小学校は太鼓クラブで全国大会に出場したり、卒業生が指導に来たり他の学校にないコミュニティが出来てます。三年前に土砂災害特別警戒地区に指定されていながら、**ハード面で何も対策せずにそれを理由に統合っておかしくないですか？**目の前で見て寸法測っただけの調査で災害地区にされ納得できません！**橋本市として境原小学校の危険地域のボーリング調査を要望します。**

学校は地域の拠点であり、まちづくりには重要な公共施設です。いったん作った学校ですから、時間をかけて保護者、地域の皆さんの意見を聞き尊重し考えていただきたい。**僕は毎朝元気に挨拶してくれる子供達が不安で笑顔がなくなるのが大変嫌です。**

詳しくはYoutubeで配信中
令和６年６月定例会
24:32　一般質問『垣内憲一』

憲一 website